

円陣～エンジン～



令和2年 12月 11日

根獅子小 校内研修通信 No11

文責 松田 優子

先日は、「人権集会」でした。今年度は、平戸市の人権擁護委員の方々、読み聞かせをしてくださり、また、児童が集会を進めていくという形の実施となりました。人権教育推進地域事業の取り組みとして、人権集会の児童の感想などから、児童の人権意識の高まりをみとるということを進めておりましたので、担当の濱口先生に児童の感想を集約していただきました。

人権集会（ぐらぐら森のおばけ）感想 1～3年生

1年	1	K・Kさん	「ぐらぐら森のおばけ」を見て、いじめはだめだからだめと思いました。いじめをする人がいたらだめだと思いました。
	2	M・Tさん	キツネとタヌキがモグラをいじめていたけど、オオカミがいじめに気付いてよかったです。これからは、ケンカをしている人を止めようと思います。
	3	M・Yさん	キツネとタヌキにいじめられていたモグラを、オオカミが助けたので、「オオカミはおりこう。」と思いました。これから人がいじめられているのを見たら助けたいです。
2年	1	I・Dさん	人権集会の「ぐらぐら森のおばけ」で、モグラをいじめていたキツネとポンスケがオオカミによってうそをついていたことがばれてよかったです。モグラたちが安心して暮らせるようになったのでよかったです。お友達に意地悪や悪口を言ったらだめだとわかりました。
	2	T・Kさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、キツネとタヌキがモグラをいじめていました。わたしもオオカミみたいに助けたいです。いじめている人がいたら「だめだよ。」って言ってあげます。
	3	M・Hさん	モグラ君がかわいそうだと思った。キツネとタヌキがいじめをやめてモグラ君と仲良くなったところがよかった。これからもいじめやめます。
	4	M・Yさん	ぐらぐら森のキツネとポンスケが「ごめんなさい」ってちゃんとあやまったから「いいなー。」と思いました。いじめをしている人がいたら「だめよ。」って教えます。みんなでパブリカを踊って楽しかったです。
	5	Y・Aさん	タヌキとキツネのように、意地悪をすると自分に返ってくるのがわかりました。みんなが意地悪をしていたら、オオカミみたいに助けたいです。
3年	1	I・Hさん	僕は、いじめをやる自分にモグラが怒って自分が嫌なことになるなんてわかりませんでした。これからは、人を大切にしたいです。

2	I・Yさん	わたしは、「ぐらぐら森のおばけ」を見て、やっぱりいじめはだめなんだな〜って思いました。もし、誰かがいじめられたりしたら、すぐ声をかけることもいいと思いました。これから、やさしい学校を作りたいし、助け合いたいし、困っている人を助けたいです。
3	K・Kさん	「ぐらぐら森のおばけ」の顔がかわいかったです。いろいろと練習時間を私たちのために取っていただき本当に感謝しています。これからいじめをしないで全校で頑張っていきます。
4	M・Sさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、人の気持ちなどを考えたりして人にやさしい言葉で声をかけたりするんだなあ〜と思いました。これからも人の命を大切にしていきたいと思えます。
5	Y・Rさん	「ぐらぐら森のおばけ」を見て、いじめても、嘘はついちゃダメなことが分かったし、パプリカを歌って踊ったりしたとき、リズムよく踊れたので良かったです。これからは、いじめをした時は、「ごめんね。」と謝ろうと思えます。

人権集会（ぐらぐら森のおばけ）感想 4～6年生

4年	1	M・Yさん	「ぐらぐら森のおばけ」を見て、いじめをしないようにしようと思っし、みんな仲良くして、みんなで遊んで友達になっていきます。人権集会で学んだことを生かして、これからみんなをいじめたりしません。
	2	M・Sさん	「ぐらぐら森のおばけ」を聞いて、面白かったし、マモルとアヤは優しいし、オオカミも叱る時は優しいから、僕もオオカミと同じ人になりたいです。これからは友達をもっと大事にしていきたいです。
	3	Y・Aさん	「ぐらぐら森のおばけ」を見て、いじめやいじりをしたらだめだとわかったし、いじめをしている人がいたら注意しなきゃだなあと思った。これからはいじめとかをしないで人を大切にしたりいじめやケンカをしていたら止めたりして仲良くしなきゃだなあと思った。オオカミみたいに優しくなれるように頑張りたい。
5年	1	K・Hさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、いじめをすると自分に返ってくるのが印象に残りました。今度からいじめをせず、仲のいい学校にしていきたいために心遣いを忘れない学校にしていきたいです。
	2	H・Yさん	「ぐらぐら森のおばけ」で人権のことが分かったし、もっと友達を大切にしようと思えました。あゆみちゃんとまもる君が言った、悪口を言うと自分たちに返ってくるということ、物語の最後に歌で終わるところが一番好きです。
	3	Y・Sさん	「ぐらぐら森のおばけ」がよかったです。僕は人をいじめてないけど、いじめたらいやな気持ちになるんだなあと思えました。モグラの子がいじめられているときに、いじめていたキツネやタヌキがオオカミ君に怒られて自業自得だなあと思えました。オオカミ君にあげられたまもる君やあゆみちゃんのように、ぼくもいつかあんな二人になりたいなあと思えました。
	4	Y・Kさん	この人権集会で改めていじめは絶対にしてはいけないと思えました。そして、友達が嫌なことをされていたら助けようと思えます。自分も友達と話すときの言葉遣いに気をつけて生活をして、いろんな人と仲良くしたいです。

6年	1	K・Aさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、いじめや悪口などを言ってはいけないことが分かったので良かったです。いじめのない平和で豊かな学校生活をしていきたいし、自分ではなく、人の良い所を見つけてほめてあげたいです。
	2	T・Sさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、キツネとタヌキはモグラの命を奪っていたかもしれません。グラグラおばけで懲らしめようとするモグラも少し悪いと思いました。オオカミ君はいじめは絶対許さないので、わたしもオオカミ君のようにいじめは絶対に許さず、弱いものを守りたい!!と心に誓いました。
	3	M・Aさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、モグラをいじめていたキツネとタヌキがオオカミに叱られたように、自分のした悪いことは必ず自分に返ってくるということが分かりました。そして、これからも友達を大事にしていきたいと思いました。
	4	M・Aさん	「ぐらぐら森のおばけ」を見て、改めていじめはしたらいけないということが分かったし、もし、いじめをしている人がいたら注意しようと思いました。これからも人を大切にしようと思いました。
	5	M・Rさん	今回の人権集会で分かったことは、「悪いことをすれば、必ず仕返しが返ってくる」ということ、「いじめていた人を責めずに仲直りし、迎え入れることが大切」など、日常生活の中でも使えるものがあった。日本国憲法の三原則、「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」→「国民はすべての生まれながらにして持っている基本的人権を侵されない」「法の下での平等」と、国で大切に扱われている権利を自分達でも大切にしていこうという考えが大事。6年間で人権についてわかってくると、その人権とはどのようなものなのか、全国民の権利は大切に扱われているのかという疑問が出てきた。「ぐらぐら森のおばけ」や今の世の中を見ると、いじめ、誹謗中傷がいかに人を傷つけるかが分かった。これからも人権を大切にしたい。
	6	Y・Aさん	「ぐらぐら森のおばけ」で、なぜ人は弱いなどという曖昧な理由でいじめるのかという疑問が浮かびました。ずいぶん前に自分もいじめられた頃があったことを思い出しました。今回の集会で少しでもいじめなどといったものがなくなると嬉しいです。

「こんなに感想がかけられるなんて、根獅子小学校の子ども達はすごい!!」と思います。それぞれの学年にあった感想をかけています。自分がこれから目指すべき姿やしたいこと、またこんな仲間づくりをしたい、こんな学校にしたいなど、考えが自分だけでなく、友達のことにも及んでいることは、人権について取り組みをしてきた成果なのではないかと考えます。

6年K・Aさんのように「いじめのない平和で豊かな学校生活をしていきたいし、自分ではなく、人の良い所を見つけてほめてあげたいです。」と具体的にどのようにしていけばよいのかということを経験の中で私たちが声掛けをしていくことの必要性を改めて感じました。

研究発表は終わり、研究紀要という形で成果をまとめることができましたが、今後も日々の授業の中で、人権教育を県教委の末永先生がおっしゃっていたように、「人権教育は、特別なものではない。全ての教育活動で行うもの。日常の身近なものとして捉える。」という考えで進めていきたいと思っています。